

# 河西便り

9月号

2023.9.25 河西中学校



## <「協同」と「違い」を大事にする>

早いもので、二学期も一か月が過ぎました。全校集会で次のような話を皆さんにしました。

みなさんに大事にしてほしいこととして「協同」と「違い」をお話します。職場体験、修学旅行、文化祭、マラソン大会等、多くの行事があります。そういう行事を通して自分自身を成長させていくのがこの二学期です。そこで大事にしてほしいのが「協同」です。

同じことをするという意味ではありません。「同じ目的に向かっていろいろな人が力を合わせて協力する」ことを表します。

将来皆さんが社会に出たら、いろいろな人と協力しながら物事に取り組むことが沢山あります。そのような力をこの中学校時代にぜひ身に付けてほしいと思います。

自分の意見を出し合うことで時には、違いがあったりするかもしれません。しかし、それを出し合うことによってよりよいアイデアや準備ができるのではないのでしょうか。

また、文化祭や修学旅行も同じです。グループで協力して調べたり相談したりすることによって、よりよいものになっていきます。

ただし、注意することは、「協同」とは「人と同じことをする」という意味ではありません。人にはそれぞれ個性があり、考え方や意見の違いがあります。違うのが当たり前なのです。

この「違いを大切にする」ということが大事です。人と話すことが得意な人もあれば苦手な人もいます。足の速い人もあれば遅い人もいます。同じものを見ても感じ方は違う。

違うのが当たり前なのです。この「人はそれぞれ違う（個性）」ということをお大事にしながら、「協同」に取り組んで行ってほしいと思います。

## <北館トイレ工事>

2年前に、南館のトイレの洋式化工事が完了しており、今年度ようやく北館トイレ工事が始まりました。

3年生は、北館トイレが使用できず工事の音もする中、少し不便をかけています。卒業までには完成し、一番最初に使用してもらいたいと思います。

(定期テスト、実力テスト、英語検定等は、音の出る工事を控えてもらっています)



## <販売、販売事務について>

販売、販売事務が空席になっていましたが、9月より梅本由希（うめもとゆき）さんが勤務してくれることになりました。

販売は、月曜日・水曜日・金曜日の1時間目終了～昼休憩終了までとなっています。

## <あいさつ運動>

生徒会、PTA、地域安全推進員によるあいさつ運動。たくさんの保護者、地域の方々が参加してくださいました。



## <現職教育>

SSW（スクールソーシャルワーカー）の尾崎佳寿先生による現職教育を行いました。

